

ボーダーライン：ソルジャーズ・デイ (2018)

SICARIO: DAY OF THE SOLDADO

メディア 映画

ジャンル サスペンス 犯罪 アクション

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 122分

初公開日 2018/11/16

公開情報 KADOKAWA

映倫 PG12

【キャッチコピー】

このルール無き戦いに、
終わりはあるのか――。

緊迫化する国境麻薬戦争、極限の臨場感は次なる＜境界（ボーダー）＞へ

【解説】

アメリカとメキシコの国境をはさんで繰り広げられる壮絶な麻薬戦争の実態を描き、アカデミー賞3部門にノミネートされたクライム・アクション「ボーダーライン」の続編。前作でベニチオ・デル・トロとジョシュ・ブローリンが演じたアレハンドロとマットを主人公に、もはや一切のルールが無力化した国境麻薬戦争の泥沼を、予測不能の展開でスリリングに描き出す。共演はイザベラ・モナー、ジェフリー・ドノヴァン、キャサリン・キーナー。脚本は再び「ウインド・リバー」のテイラー・シェリダンが担当し、監督は新たに「暗黒街」のステファノ・ソッリマが務める。

アメリカ国内で自爆テロが発生し、犯人の不法入国にメキシコの麻薬カルテルが関わっていることを重く見たアメリカ政府は、CIA 作員マット・グレイヴァーにカルテル壊滅の極秘ミッションを命じる。マットは旧知の暗殺者アレハンドロに協力を仰ぎ、カルテル同士の戦争を誘発するために、敵対するカルテルの仕業と見せかけ麻薬王カルロスの娘イサベルを誘拐する非情な極秘作戦を決行するのだったが…。

【クレジット】

監督	ステファノ・ソッリマ	Stefano Sollima
製作	ベイジル・イヴァニク	Basil Iwanyk
	エドワード・L・マクドネル	Edward L. McDonnell
	モリー・スミス	Molly Smith
	サッド・ラッキンビル	Thad Luckinbill
	トレント・ラッキンビル	Trent Luckinbill
製作総指揮	エレン・H・シュワルツ	Ellen H. Schwartz
	リチャード・ミドルトン	Richard Middleton
	エリカ・リー	Erica Lee
キャラクター創造	テイラー・シェリダン	Taylor Sheridan
脚本	テイラー・シェリダン	Taylor Sheridan
撮影	ダリウス・ウォルスキー	Dariusz Wolski
プロダクションデザイン	ケヴィン・カヴァナー	Kevin Kavanaugh

衣装デザイン
編集
音楽
音楽監修
出演

デボラ・L・スコット	Deborah L. Scott	
マシュー・ニューマン	Matthew Newman	
ヒルドゥル・グーナドッティル	Hildur Guthnadottir	
ジョナサン・ワトキンス	Jonathan Watkins	
ベニチオ・デル・トロ	Benicio Del Toro	アレハンドロ
ジョシュ・ブローリン	Josh Brolin	マット・グレイヴァー
イザベラ・モナー	Isabela Moner	イサベル・レイエス
ジェフリー・ドノヴァン	Jeffrey Donovan	スティーヴ・フォーシング
マヌエル・ガルシア＝ルルフォ	Manuel Garcia-Rulfo	ガヨ
マシュー・モディーン	Matthew Modine	ジェームズ・ライリー
イライジャ・ロドリゲス	Elijah Rodriguez	ミゲル・エルナンデス
デヴィッド・カスタニエーダ	David Castaneda	ヘクター
キャサリン・キーナー	Catherine Keener	シンシア・フォード
シェー・ウィガム	Shea Whigham	
ラオール・トゥルヒージョ	Raoul Trujillo	
ブルーノ・ビチル	Bruno Bichir	アンヘル
ファイサル・アメッド	Faysal Ahmed	